



岡山産業保健推進センター

《おかやまさんぽメールマガジン》 第36号 2011年2月1日(火)

発行 岡山産業保健推進センター 所長 石川 紘



I N D E X

- 1 深夜業従事者健康診断助成金及び産業医共同選任助成金の支給終了について
- 2 センターからのお知らせ（相談・研修・行事案内・新規教材）
- 3 トピックス
* 「母性健康管理研修会」を実施します！
- 4 産業保健相談 回答例
* 職場復帰のいろいろ

-
- 1 深夜業従事者健康診断助成金及び産業医共同選任助成金の支給終了について

「深夜業従事者健康診断助成金」は平成23年3月18日までの申請を、「産業医共同選任助成金」は平成22年12月28日までの新規事業場登録をもって助成金の支給を終了しますので、ご注意ください。

詳細はこちら

<http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/jyoseikin.pdf>

- 2 センターからのお知らせ（相談・研修・行事案内・新着教材）
-

産業医研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

対 象 者 :

日医認定産業医

基礎研修の単位は取れないが、参加を希望する医師

職場の健康管理に関わる保健師・看護師等産業看護職および人事労務担当者等

受 講 料 : 2,000 円

場 所 : 岡山労災病院 3 階会議室

日 時 : 2/10 (木) 19 : 00～21 : 00

研修テーマ : 『企業における業務遂行レベルに着目した新しいメンタル対応
-人事労務担当者と産業保健職の役割分担-』

講 師 : 土居 弘幸 (岡山大学院 疫学・衛生学分野 教授)

小林 朋子 (岡山大学院 疫学・衛生学分野)

単 位 : 生涯研修 専門研修 2 単位

日 時 : 3/17 (木) 19 : 00～21 : 00

研修テーマ : 『心理的負担による精神障害等に係る業務上外の判断指針の
一部改正とメンタル対応と労災』

講 師 : 高尾 総司 (岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師)

岸本 卓巳 (岡山労災病院 副院長)

単 位 : 生涯研修 専門研修 1 単位 更新研修 1 単位

メールフォームでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/form-sangyoui.html>

F A X でのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/mousikomi/sangyouifax.pdf>

■ 岡山産業保健推進センター主催セミナー・研修会 ■

場 所 : 岡山第一生命ビルディング 3 階 共用会議室

受 講 料 : 無料

産業医研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

【労働衛生関係法令研修会】

日 時： 2/14（月） 13：30～15：30
研修テーマ： 『病院、診療所における労働者の健康確保』
内 容： 医療従事者に対する労務管理・健康管理
講 師： 角南相談員

【産業看護研修会】

日 時： 2/22（火） 14：00～16：00
研修テーマ： 『骨粗鬆症の予防』
内 容： 美しく年を重ねるために！
講 師： 福岡相談員

【メンタルヘルス研修会】

日 時： 2/7（月） 14：00～16：00
研修テーマ： 『初老期のメンタル問題』
内 容： 初老期うつ、認知症、パーキンソン病など、初老期の心と神経の危機について
講 師： 勝田相談員

日 時： 2/16（水） 14：00～16：00
研修テーマ： 『てんかん』
内 容： てんかんの診断と治療、対応について
講 師： 大月相談員

産業医研修会・セミナーのお申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

▼研修会の受付は3階共用会議室で行います。直接会議室へお越し下さい。

▼今後、研修会開催場所に関しては変更になる可能性があります。

変更になった場合は、速やかに御連絡いたします。

▼当センターの研修会、貸出教材、メールマガジン、ホームページの内容など各種事業に関する御意見、御要望を下記メールアドレスに E メールにて御遠慮なくお願いします。

E-mail : info@okayama-sanpo.jp

3 トピックス

■産業保健スタッフ、人事労務担当者の皆様へ

「母性健康管理研修会」を実施します！ ■

厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課

女性の職場進出が進み、妊娠中または出産後も働き続ける女性が増加する中、女性が働きながら安心して子どもを生むことができる職場環境を整備することは重要な課題です。

こうした課題に対処するため、

男女雇用機会均等法では、事業主の義務として、

- ①妊娠中又は出産後の女性労働者が健康診査等を受けるための時間の確保
 - ②女性労働者が医師等の指導事項を守ることができるよう、勤務時間の変更などの措置
- を実施しなければならないことを定めています。

また、労働基準法では、

- 産前産後休業
 - 危険有害業務の就業制限等の母性保護規定
- …等があります。

これらの措置が職場において有効に運用されるためには、働く女性の母性健康管

理について事業主や女性労働者等の一層の理解が必要であり、そのためには、事業主や女性労働者等から母性健康管理に関する相談を受ける産業医等産業保健スタッフや人事労務担当者等が母性健康管理についての十分な知識を有することが必要です。

そこで、厚生労働省では、事業所内の母性健康管理に携わる方の資質を高め、事業主や女性労働者からの相談に適切に対応できるよう、事業所内の産業保健スタッフ（産業医、医師、保健師、看護師、衛生管理者等）や人事労務担当者等の皆様に対して「母性健康管理研修会」を実施しています。

平成22年度は株式会社メディカルアソシアに委託し、下記のとおり実施することとしていますので、お申込み、お問い合わせは下記問い合わせ先までお願いいたします。

1. 研修内容

- 管内の働く女性の現状
 - 労働基準法における母性保護規定
 - 男女雇用機会均等法における母性健康管理の措置
 - 母子保健の理念（母子保健法）
 - ・母子保健の目的と意義
 - 妊娠中の症状等に対応する措置
 - ・措置と症状の関連
 - 職場における妊産婦の健康管理と産業医等産業保健スタッフ等の役割
 - ・妊産婦の健康への配慮
 - ・相談手法、配慮すべき設備
 - ・情報提供、教育研修
 - ・母性健康管理システム、職場との連携
- …等

2. 研修会日程：全国20会場で実施します。

URL：<http://nr.medicalassocia.jp/pc/features/bosei/index.html>

3. お申込み・お問い合わせ 株式会社メディカルアソシア

電話、FAX、インターネット、E-mailによりお申込みできます。

URL：<http://nr.medicalassocia.jp/pc/features/bosei/index.html>

TEL：03-6203-0602 FAX：03-6203-0618

E-mail : bosei@medicalassocia.jp

(E-mail でお申込の場合は、氏名、事業所名、連絡先、参加会場名を御記入の上お申し込みください。)

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

4 産業保健相談回答例

■職場復帰のいろいろ■

■メンタルヘルス不調者が復職する際、接し方について配慮する点はありますか？

不調の原因が職域にあったなら、是正すべく接してください。そうでない場合は、取り立てて過保護的に接することはよくありません。一方、職場復帰支援制度を設けている場合は安全衛生委員会等で支援プログラムを作成すればなお良いかと思えます。

■復職する際は、既存職場からの配置転換等を考慮した方がいいか？

メンタルヘルス不調の原因がその職場に限られたものであれば、事業主に対して配置転換を考慮するよう進言することをすすめます。原因が別であれば配置転換は必要ありません。

■会社としてできることは？

職場の環境調整（人員配置転換を含めて）、服薬の確保、一人になる状況をつくらない、メンタルヘルスの知識が普及するよう職場全体で研修会を行う・・・など

■現在、精神科に入院中の職員がいます。具体的な復職の手順の例を教えてください。

退院して2週間くらいは自宅療養、その中で希望があれば2時間程度隔日で、職場に

顔を出すのもいいと思います。自宅療養中に生活リズムを整えて、まずは半日勤務を2週間行い、調子が良ければ3時までの勤務を2週間、それから残業なしの全日勤務を開始する・・・このようにしてはどうでしょうか。

職場復帰についてのパンフレットを無料でお届けしています！

- ・職場復帰支援プログラムとは・・・
- ・心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き（25ページ）

⇒お申込みはこちら <http://www.okayama-sanpo.jp/form-sassi.html>

産業保健相談はこちらから

<http://www.okayama-sanpo.jp/3soudan.htm>

メールによる相談も24時間受け付けております。

<http://www.okayama-sanpo.jp/form-soudan.html>

次回の第37号は

3月1日（火）の配信予定です。

- ▼ メールマガジンの配信停止を希望される方、メールアドレス変更予定のある方は、こちらのアドレスからご連絡ください ⇒ (info@okayama-sanpo.jp)
- ▼ 教材情報・センター情報の詳細確認、利用申込等は下記のホームページURLからアクセスしてください。
- ▼ Eメールアドレスの変更、配信停止なども下記メールアドレスへお願いします。
- ▼ 著作権法の規定により、他者の著作物を私的な目的以外で複製することは禁止されていますので、必ず守ってください。
- ▼ 当メールマガジンは、リンク先サイトの内容やプライバシーについて、責任を負うものではありません。利用者自身の責任においてご利用ください。
- ▼ このメールは配信専用メールアドレスから配信されています。このまま返送いただいてもお答えできませんので、必ず info@okayama-sanpo.jp へ御返送ください。

▼ バックナンバーはホームページの「メールレターを配信しています！」に掲載
しております。



独立行政法人 労働者健康福祉機構岡山産業保健推進センター

〒700-0907

岡山県岡山市北区下石井 2-1-3

岡山第一生命ビルディング 12階

TEL : 086-212-1222 FAX : 086-212-1223

H P : <http://www.okayama-sanpo.jp/>

E-mail : info@okayama-sanpo.jp

